



青少年赤十字通信

2008. 12. 17

日本赤十字社新潟県支部
新潟県青少年赤十字指導者協議会

1. ジャイアンツの選手が JRC 加盟校を訪問しました！！

日本赤十字社では、昨年3月より読売巨人軍と「ジャイアンツ赤十字支援プロジェクト」を実施しています。このプロジェクトは、「そのいのち 助けたい」をスローガンに、いじめや虐待など、子どもを取り巻く環境の変化が社会問題となるなかで、日本赤十字社の青少年赤十字活動や国内外で災害に苦しむ人々を支援する活動に巨人軍が共鳴し、開始したものです。

GIANTS
<http://www.giants.jp>

この度、同プロジェクトの一環として中越沖地震で被災した子どもたちとジャイアンツ選手(阿部慎之助選手、加藤健選手)とのふれあい交流を目的に、柏崎市立剣野小学校(佐藤真市校長)において青少年赤十字メンバーとの野球教室が実現しました。



- ◆日 時：平成20年12月4日(水) 16:00~17:00
- ◆会 場：柏崎市立剣野小学校
- ◆対 象：柏崎市内青少年赤十字加盟校(野球部)のみなさん

- ◆参加校：柏崎市立剣野小学校、柏崎市立柏崎小学校、
柏崎市立枇杷島小学校、柏崎市立大洲小学校、
柏崎市立榎原小学校



- ◆参加者には青少年赤十字ワッペン(シール)を胸に付けてもらいました。

◆当日の様子はジャイアンツ公式ホームページでも紹介されています。

ジャイアンツ公式ホームページから抜粋 http://www.giants.jp/G/gnews/news_391033.html

その後、2選手は同市立剣野小学校で「ふれあい野球教室」を開きました。

同校の体育館で行われた野球教室には、同校を含む同市内の**青少年赤十字加盟5小学校**の野球チームの子どもたち約150人が参加。



まず、阿部選手がユニホームの着こなし方を指導し、「野球選手は格好も大事」と指摘しました。

キャッチボールの指導では、ボールの握り方から腕の振り方などを丁寧に教えたほか、バッティングでは、素振りを見て、腰の回し方などについてアドバイスを送りました。

また、キャッチャーを集めて正しい捕球方法も伝授し、児童からの要望に答えて、阿部選手はスローイングの実技を披露しました。

※会場を提供いただきました剣野小学校をはじめ、青少年赤十字加盟5ヵ校、関係者の皆様には多大なるご支援とご協力をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。



2. 青少年赤十字指導講師が加盟校を訪問しています！！

日本赤十字社新潟県支部では、上・中・下・佐渡・新潟市地区それぞれに青少年赤十字指導講師を委嘱しています。同指導講師は、青少年赤十字加盟校に勤務していた元校長先生で、青少年赤十字活動に関する助言や指導にあたっています。年間を通して、県内加盟校を訪問し、各校における現状や課題についての相談を受け、青少年赤十字活動の活性化につなげておりますので、指導講師から各学校へ訪問の連絡が入りましたら、ご対応くださいますようお願いいたします。

3. 引き続き“たくさんのやさしさ”ありがとうございます！！

当支部から、新潟県内の青少年赤十字加盟校へお送りした「募金セット」。活動の輪は、県内に広がり、多くの学校から義援金や救援金をお送りいただきました。

この活動は、「赤十字＝募金」を植え付けるのではなく、子どもたちがテレビや新聞で見た被災地の様子に何かを感じ、考え、行動することが目的です。子どもたちのやさしさが、直接困っている人たちのために活かされる実践的な活動です。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

【ご協力いただいた学校 平成20年11月30日現在】

(1) ミャンマー・サイクロン災害救援金＜受付終了＞

新潟県立加茂農林高等学校、新潟青陵高等学校、新潟市立巻西中学校、南魚沼市立六日町中学校、新潟市立鏡淵小学校、津南町立芦ヶ崎小学校、津南町立上郷小学校、佐渡市立浦川小学校、佐渡市立小木小学校、小千谷市立千田小学校、北信越高等学校 PTA 連合会、柏崎市立大洲小学校、上越市立三和中学校、川口町立川口小学校、上越市立板倉中学校、村上市立さんぼく南小学校、青少年赤十字上越地区指導者協議会



(2) 中国大地震救援金＜受付終了＞

新潟県立加茂農林高等学校、新潟青陵高等学校、新発田中央高等学校、新潟市立巻西中学校、南魚沼市立六日町中学校、胎内市立中条中学校、佐渡市立二宮小学校、糸魚川市立市振小学校、長岡市立脇野町小学校、津南町立芦ヶ崎小学校、津南町立上郷小学校、佐渡市立浦川小学校、佐渡市立小木小学校、上越市立下黒川小学校、柏崎市立大洲小学校、上越市立三和中学校、新発田中央高等学校、川口町立川口小学校、上越市立板倉中学校、村上市立さんぼく南小学校、小千谷市立東小千谷小学校



(3) 平成20年岩手・宮城内陸地震義援金

新潟清心女子高等学校、新潟清心女子中学校、上越市立下黒川小学校、小千谷市立千田小学校、北信越高等学校 PTA 連合会、上越教育大学附属中学校、長岡市立栖吉小学校、川口町立川口小学校、佐渡市立真野中学校、小千谷市立東小千谷小学校



■ワンポイント「義援金と救援金!？」

「義援金」は、国内で発生した大規模災害に対して皆様から寄せられるもので、義援金配分委員会(都道府県が主体に構成)でたてられた配分計画に基づいて、全額、被災者の方々へ届けられます。

「救援金」は、海外での大規模災害や紛争等に際し、赤十字活動を行うための資金として皆様にご協力いただくものです。

何でもお気軽にお問い合わせください！！

<担当> 日本赤十字社新潟県支部 組織振興課 小原(おばら)

TEL 025-231-3121 FAX 025-231-3122

MAIL d-obara@niiigata.jrc.or.jp